

# 決算審査特別委員会

決算審査特別委員会が9回に渡る審査の結果を12月定例会に報告し、賛成多数で「認定」されました。なお、報告書には審査意見を付しましたが、主なものは次のとおりです。

**第3**セクターの状況は、琴引フォレストパークが会社整理を余儀なくされ、2,800万円の出資金を失い、30億円強の債権放棄をしました。身の丈に余る経営に起因するもので、今後同じ轍を踏まないことが重要です。

フロンティアあかぎの累積赤字は2,900万円になり、平成24年度の中国横断道尾道松江線開通に向け、早急に対策を講じる必要があります。

サプロ島根は売上880万円余と低迷しており、抜本的対策を講じる必要があります。建設予定地は約1億円が投入されていますが、建設は不可能であり、速やかに活用方法を策定すべきです。

**公**の施設の指定管理について、憩いの里衣掛など経費の節減に一定の成果が見られますが、集落の施設管理などに不均衡があり、これらを是正する必要があります。

**農**業分野において土壌分析補助は町産米の品質向上と農家の所得向上が主目的と認識します。利用システム、利用にかかる指導のあり方など目的に沿った運用をすべきです。また、畜産は県平均単価を下回る状況も発生しており、将来に向け和牛の改良が求められます。

**政**策推進にあたり、中山間地域研究センターの活用を検討し、適切なアドバイスを受けるよう努力されたい。

**合**併後の5年間で住民にとってどうだったかを検証し、将来に生かす必要があります。

## 第10回定例会における採決の結果

件名	結果	安部 朋次	小野 覚	難波 俊司	瀧尻 行雄	伊藤 好晴	永井 章	長島 正一	門 眞一郎	安部 誠也	石原 敏郎	熊谷 兼樹
平成20年度飯南町各会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
飯南町子牛価格安定対策基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町全国和牛能力共進会出品対策基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町国民健康保険条例の改正について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
飯南町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
★憩いの郷衣掛の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	●	○	○	●	●	●	○
飯南町総合交流ターミナルの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
赤名観光体験農園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
赤名観光ばたん園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
酒づくり交流館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下来島多目的集会所施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町健康増進施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
赤名ふれあい公園施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町農産物加工施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町堆肥センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町過疎地域自立促進計画の変更について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
財産（県民の森）の取得について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
旧小田小学校改修工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
旧谷小学校改修工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
飯南町三日市団地建設工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
平成21年度飯南町一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度飯南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度飯南町病院事業会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産（谷地区携帯電話鉄塔）の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
椎茸生産施設整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
県の福祉医療助成制度の定率負担を定額負担に戻すことを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
後期高齢者医療制度を廃止し高齢者が安心できる医療制度創設を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成議員 ●反対議員

# 教育経済常任委員会

平成24年に開催される全国和牛能力共進会の成績結果は子牛価格に大きく影響します。飯南町から県代表として出品し優秀な成績を収めるための万善な対策を求め、基金条例設置を可決しました。（基金積立300万円）

**町**内各小学校に、電子黒板2台とそれに伴うパソコンを導入することになりました。学校教育の場に情報通信技術を取り入れることによる授業効果の向上が期待されます。

「憩いの郷衣掛」の指定管理者を公募したところ、4つの企業・団体から応募があり、新たに(株)飯南トータルサポートを指定したいとの提案がありました。委員会で長時間にわたり慎重審議した結果は賛成3・反対2で採択、本会議では賛成7・反対4で可決しました。平成22年4月から3年間、指定管理者として同社が管理運営にあたります。



憩いの郷衣掛

# 総務厚生常任委員会

**公**の施設（酒作り交流館）は地酒の製造施設と文化・交流施設が一体となった施設で、その使用目的は異なるものです。分割して指定管理者を指定し、目的に沿った運営が展開されることを求めました。

**旧**小田小学校、旧谷小学校改修工事請負変更契約は、議会の議決以前に施行されている。

変更が発生した時点で直ちに議会の議決が求められるべきで、提案、議決、執行の手順が厳格に守られることを求めました。



旧小田小学校をを視察

**県**の福祉医療助成制度の定率負担を、定額負担に戻すことを求める請願を採択しました。

経済不安が続く中、障害者の高額な医療費負担を軽減するよう求めるものです。

**政**府は後期高齢者医療制度を廃止の方向ですが、安心出来る医療制度の創設が急務であり、創設後速やかに廃止することを求めるものです。

**改**正貸金業法はいまだに未施行の部分があり、高金利に苦しむ人があります、厳しい経済情勢の中、早期完全実施を求めました。

## 討論

〈憩いの郷衣掛の指定管理者の指定について〉

**伊藤 好晴**  
 (株)飯南トータルサポートを指定管理者にすると、町内の類似3施設すべてを1社にゆだねることになります。もたれあいや馴れ合いでは競争原理が貫徹せず、発展は望めませんので反対します。

**安部 誠也**  
 応募4団体の中で売上縮小計画は唯一、(株)飯南トータルサポートだけです。尾道松江線開通後の対策を考えると、売上・集客アップを目指す積極的団体に期待すべきですので反対します。

**門 眞一郎**  
 この施設を管理運営する上で、サービスの多様性の追求とサービスの向上が重要であり、健全な競争により、利用者の利益の増加とリピーター率の向上を図るべきです。

**石原 敏郎**  
 このたびの公募において他の町内団体からの応募が明確になった時点で、(株)飯南トータルサポートは応募を辞退し、琴引スキー場の指定管理者として専念すべきであり反対します。

**安部 朋次**  
 町長が指定したい業者は、経験豊富で経営を任せても安全だという判断で提案されたものと思えますので賛成します。

**難波 俊司**  
 副町長のもとに選定委員会が設置され、審査規定に基づき慎重に審査したものと信じております。トータルサポートは町内業者でもあり妥当と判断し賛成します。

その他五件の反対討論がありました。